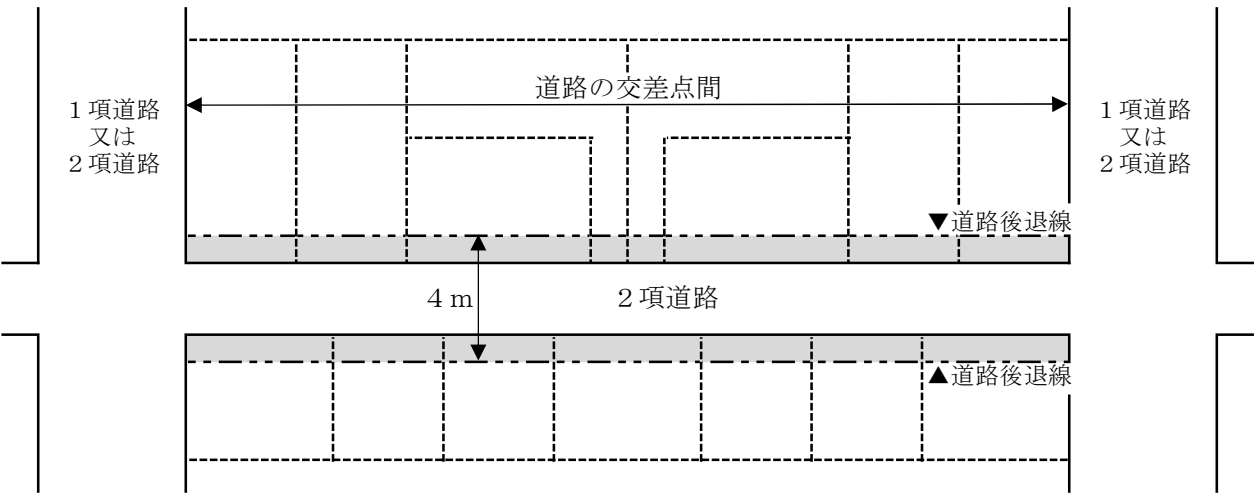


別図 1 （第 3 条第 1 号関係）

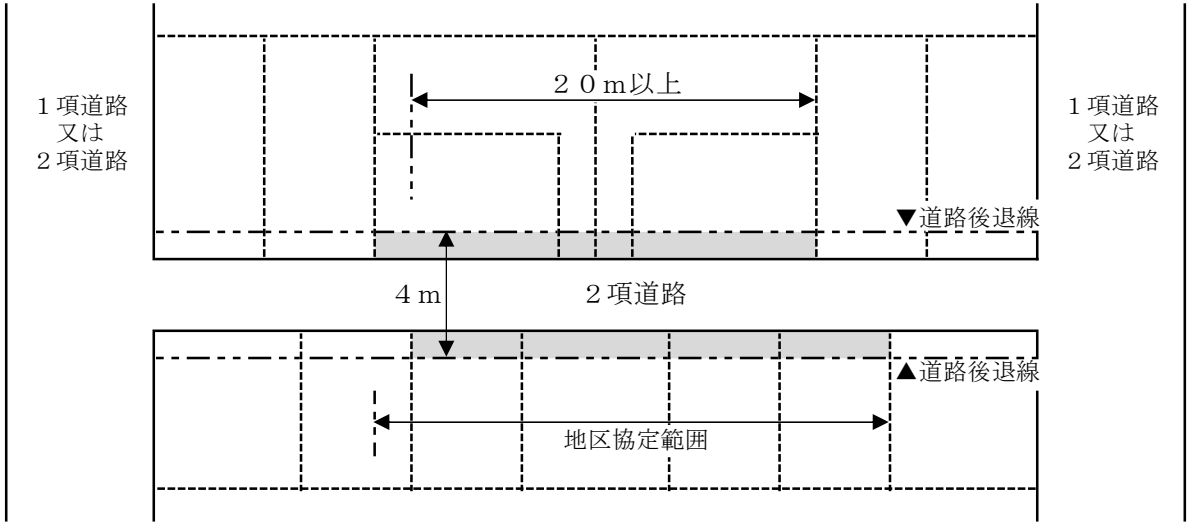


：道路拡幅用地（寄附部分）を示す

適用条件

- ① 道路の交差点間で幅員 4 m を確保すること。
- ② 道路の交差点間において、寄附等の拡幅整備に関する地区協定が結ばれていること。

別図 2 （第 3 条第 2 号関係）

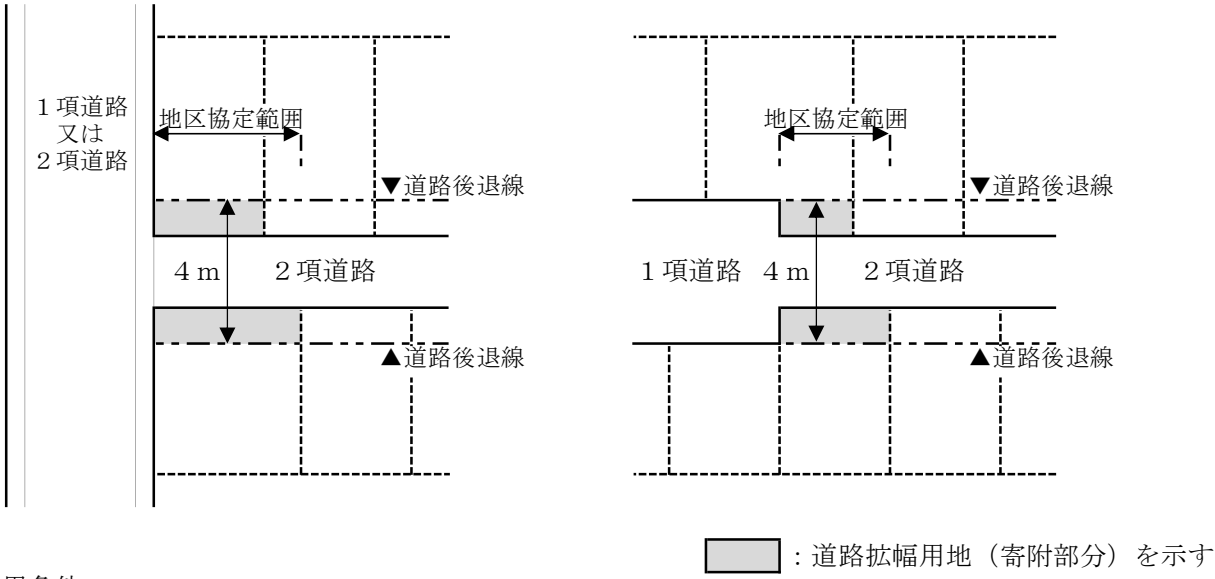


：道路拡幅用地（寄附部分）を示す

適用条件

- ① 幅員 4 m かつ延長 20 m 以上の区間を確保すること。
- ② ①の区間に 2 m 以上接する 2 以上の建築敷地（建築物のある一団の土地）があること。
- ③ 寄附等の拡幅整備に関する地区協定が結ばれていること。

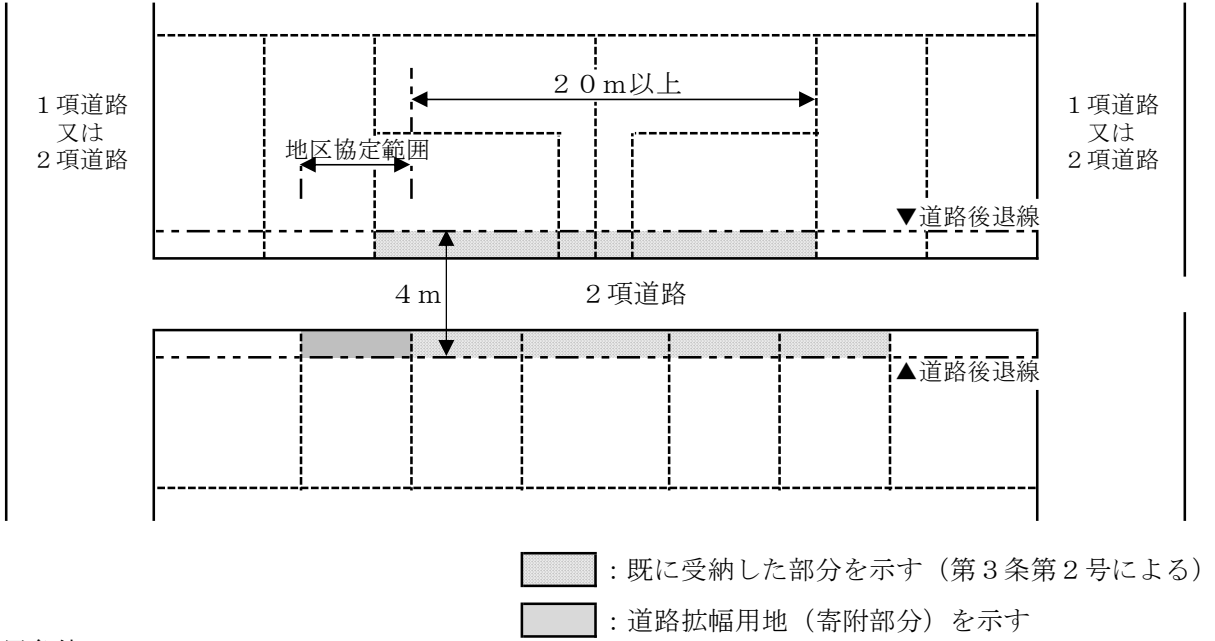
別図 3 （第 3 条第 3 号関係）



適用条件

- ① 1項道路又は2項道路と交わる箇所を起点とした4 mの連続する区間を確保すること。
又は1項道路と接続する箇所を起点とした4 mの連続する区間を確保すること。
- ② ①の区間に2 m以上接する建築敷地（建築物のある一団の土地）があること。
- ③ 寄附等の拡幅整備に関する地区協定が結ばれていること。

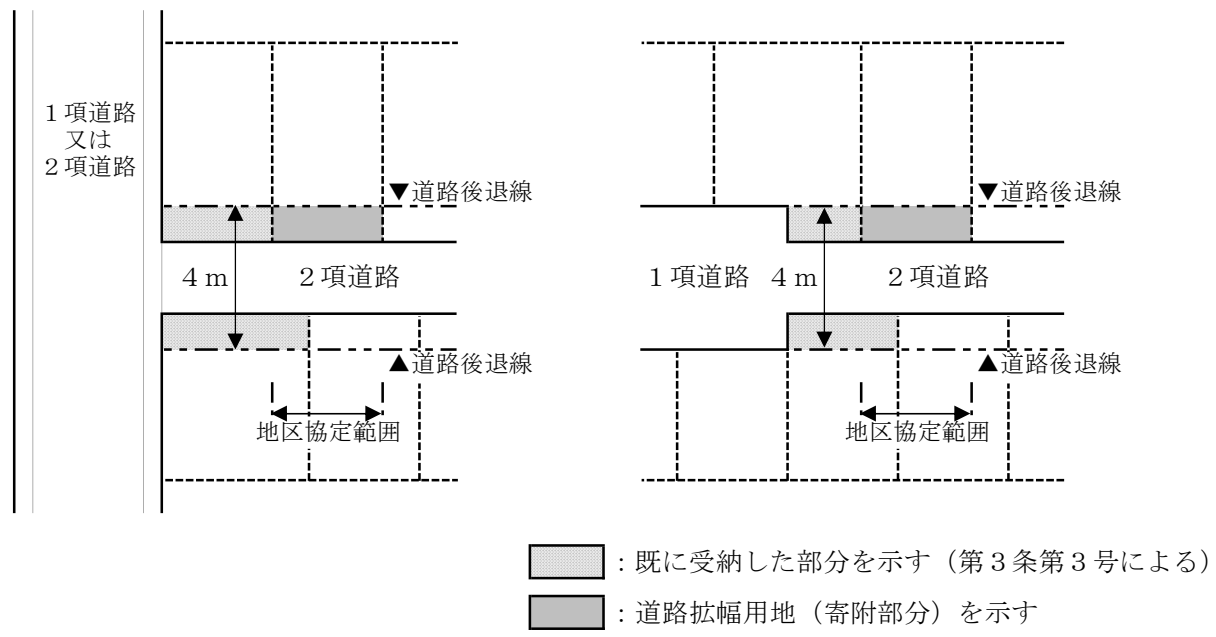
別図 4－1 （第 3 条第 4 号関係）



適用条件

- ① 既に受納した道路に接続する道路拡幅用地であること。
- ② 寄附等の拡幅整備に関する地区協定が結ばれていること。

別図 4－2（第 3 条第 4 号関係）

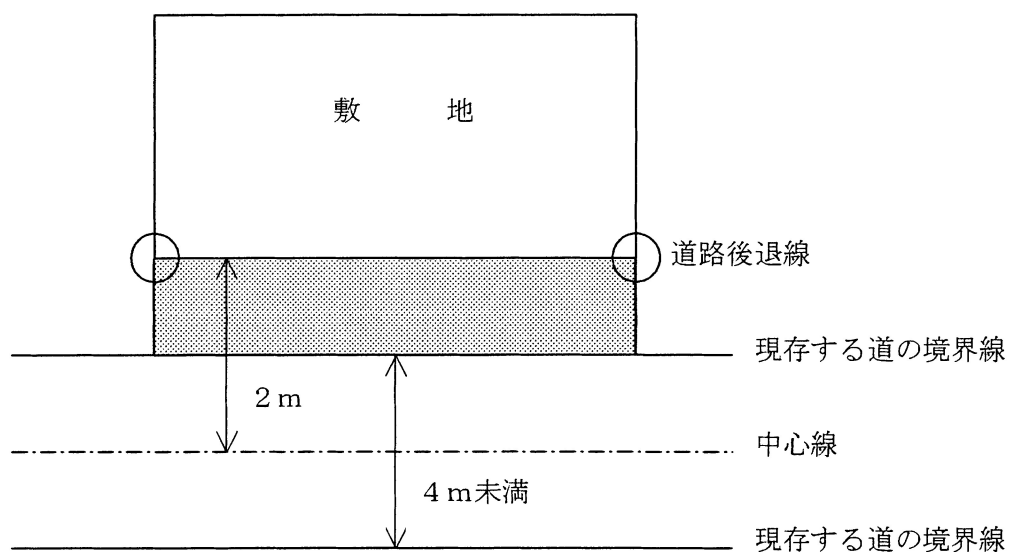


- 適用条件
- ① 既に受納した道路に接続する道路拡幅用地であること。
 - ② 寄附等の拡幅整備に関する地区協定が結ばれていること。

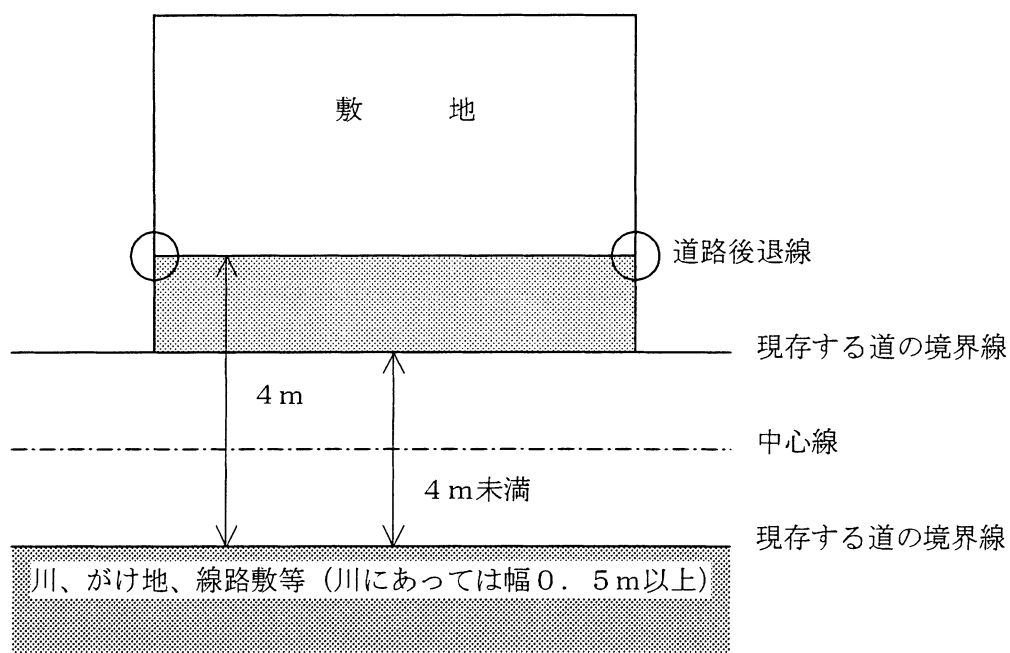
別図5（第5条関係）

道路拡幅基準

（1） 一般的な場合の道路拡幅

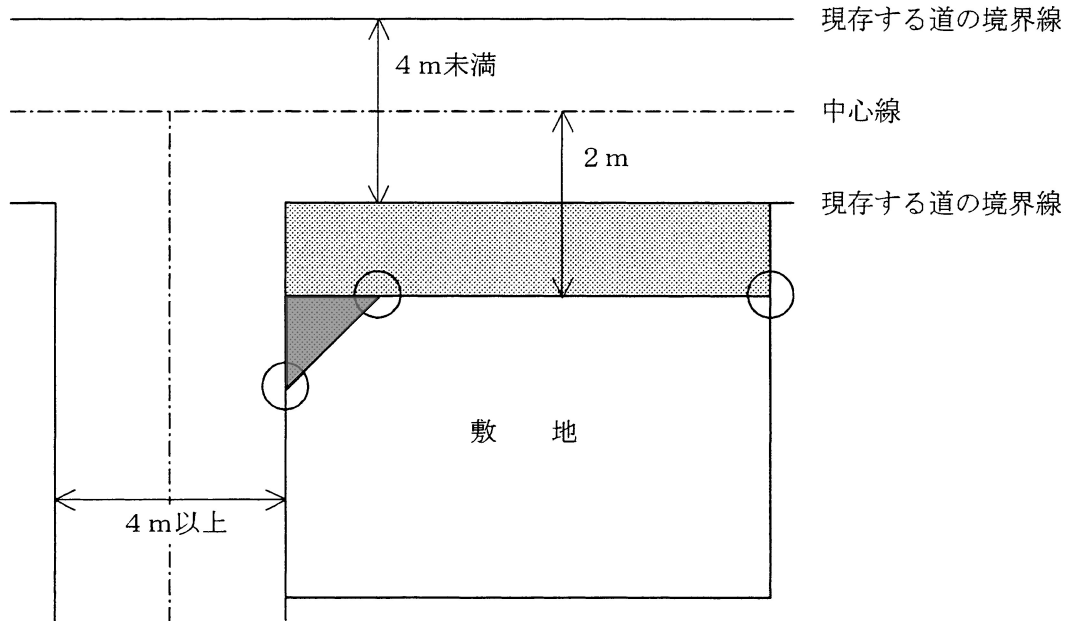


（2） 道路の反対側に川、がけ地、線路敷等がある場合の道路拡幅

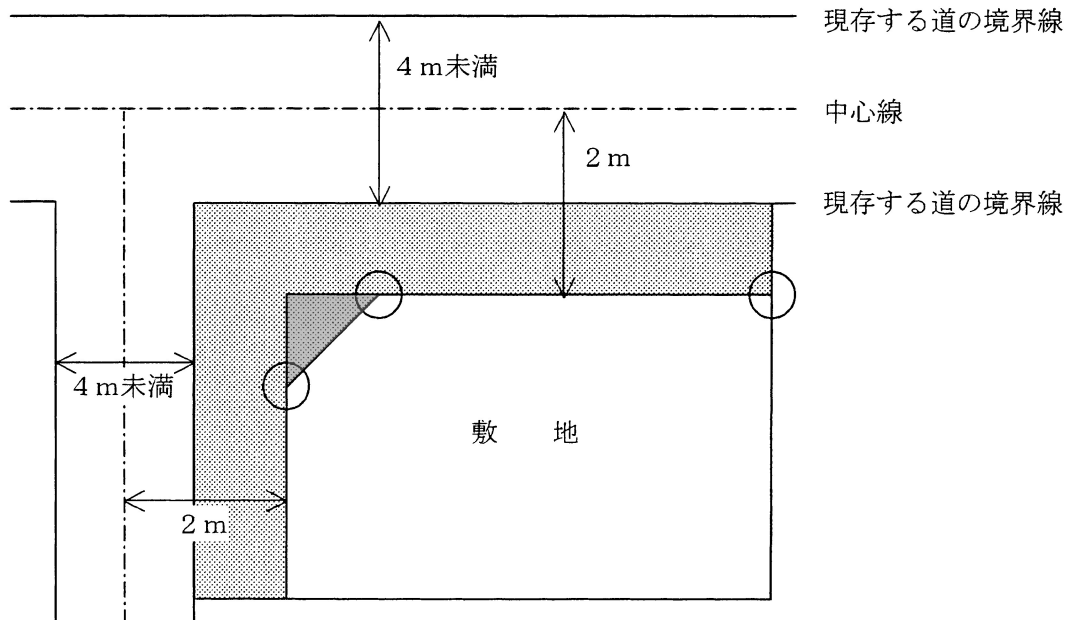


(3) 角敷地の場合の道路拡幅

① 片方の道路が法第42条第2項道路の場合



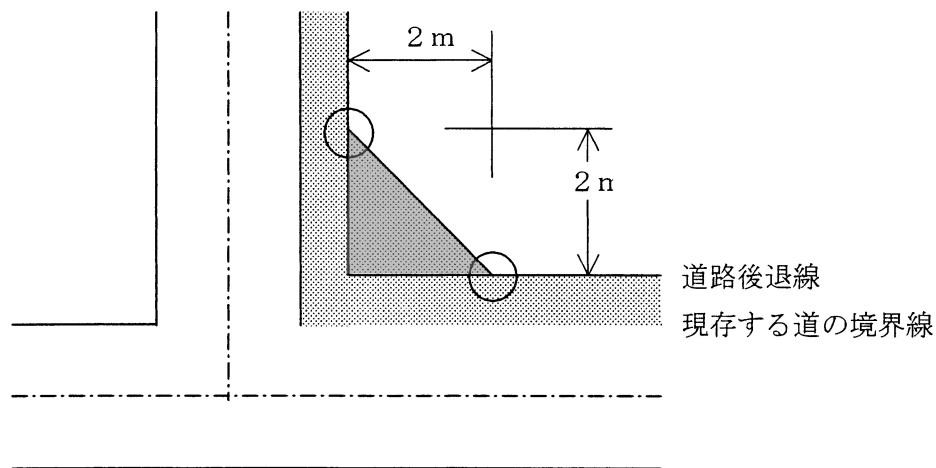
② 両方の道路が法第42条第2項道路の場合



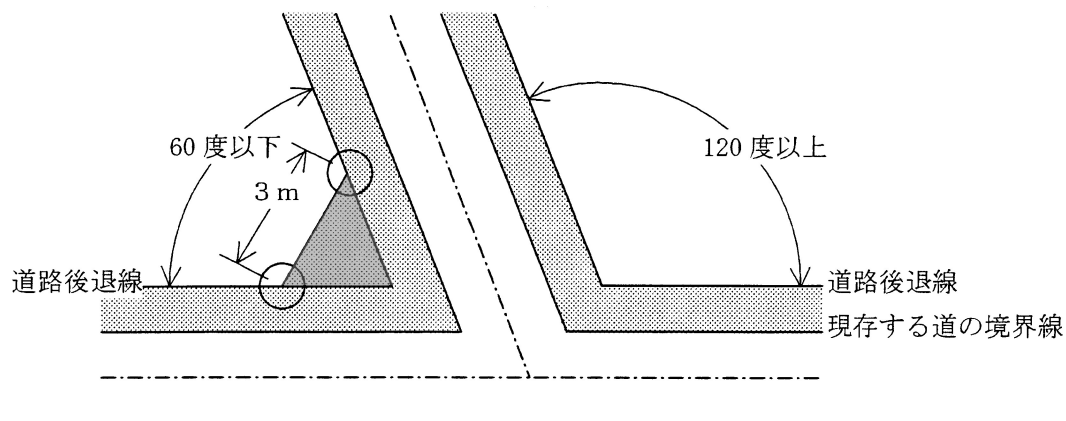
別図6（第5条関係）

1 角敷地に係る隅切り部分の基準

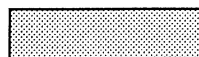
- （1） 曲り角の内角が60度を超え120度未満の角敷地の場合における隅切り用地の形状は、角地の隅角を頂点とする等辺の長さ2メートルの二等辺三角形を標準とする。



- （2） 曲り角の内角が60度以下の角敷地の場合における隅切り用地の形状は、角地の隅角を頂点とする底辺の長さ3メートルの二等辺三角形を標準とする。



道路境界表示杭



道路拡幅用地



角敷地に係る隅切り部分